

**写真資料　屋島調査**  
測量登山道 No. 1 No.2



千間堂遺跡  
現在、園地にベンチとトイレがある。



No.1への北側入り口  
表示は何もない。



No.1 中間地点  
所々に広い空間が開ける。説明や観察の空間として整備できるのでは。



自然が残る  
倒木に苔が生え、中低木も育って  
生物相もそこそこ充実。



No.1 の南側出口  
舗装遊歩道との合流地点であるが、  
表示は何もない。



No.2への入り口（下り口）  
表示も何もなく、細く、険しい  
下り口で、危険を伴う。

測量登山道 No.3 ①



板に書かれた道標  
ひっそりと掛けられている。



No.3への下り口  
「鑑眞の道」への表示があるが、  
目立たない。最初は急である。



途中は、歴史のある安定した道である。



時折、人が通ったあとがうかがえる。



屋嶋城関係の残石か。  
安山岩の人頭大の石が目立つ。



路肩へ避けられた倒木が朽ちている。  
伐開が行われていることがわかる。

測量登山道 No.4 ① 整備状況



遍路道の表示  
下り口に設置されている。



入り口付近  
やや、急な道となっている。



遍路道に設置された石段



同左



石段と路肩の石垣



道後半の石畳

測量登山道 No.4 ② 問題のある状況



路肩の崩壊



危険な路肩に貼られたロープ  
危険を知らせる意味で貼られた  
ロープがぐらぐらな状態に。



階段の丸太の崩壊



同上



階段の丸太の土が流出  
階段の木のみが残っている危険な状態



丸太を止める金属杭  
杭がかえって危険を生み出している。

測量登山道 No.4 ③ 整備不足と危険な状態



抜けた杭

路肩に張られた危険を知らせるロープを支える杭が抜け、放置されている。



緩んだロープ

木々に張られたロープが緩んでしまっている



清掃道具のしまい忘れ

地域の方々によって、道の清掃や補修が行われていることがわかる。



道を塞ぐ倒木

倒木の処理が十分に行われていない。



同左上



丁石の保護

石造物の管理が不十分な箇所が見られる。

測量登山道 No.4 ④ 旧ドライブウェーとの交差状況



下り口付近

フェンスで保護されているが、急で狭くなっている。



同左

遍路道を下りたところには、殆ど、立ち止まるスペースがない。



同上

下り口付近は、急な階段になっている。  
止まれないことも予想される。



横断

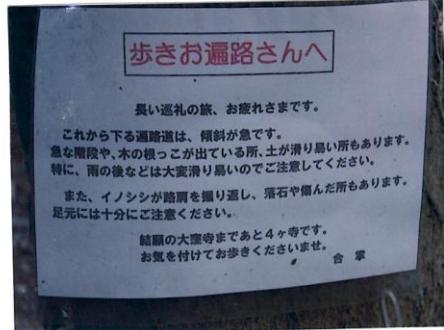
危険な横断を余儀なくされる。

測量登山道 No.4 ⑤ 立て札等



通行禁止

歩行者通行禁止としつつも、遍路が横断する際の注意が書かれている。



歩き遍路への呼びかけ

整備不良箇所のお知らせとイノシシへの注意が呼びかけられている。



足下注意

不揃いな呼びかけや表示が見られる一方、遍路についての説明等は少ない。



出口柵

しっかりとしたフェンスの戸である。様々な表示が貼られている。



遍路道の標識

統一されたものであるが、目立たない。



遍路道のシール

測量登山道 No.5 ① 冠ヶ嶽入り口付近



旧ケーブル山上駅



営業していない土産物店



土産物店前の自販機



廃屋と放置された自家用車



No.5 ルート入ってすぐの倉庫



No.5 ルート入ってすぐの焼却炉

測量登山道 No.5 ②



入り口を示す標識  
トイレの陰になっており、目立たない。



時折、西側の視界が開ける。  
ビューポイントを作ればよい。



ビューポイントとなりそうな地点



同左



屋島山頂南端の安全策と表示



同左からの眺望  
讃岐平野の南側が一望できる。  
木を切り、休憩施設が欲しい。

類例調査・県内 寒霞渓



山上の整備された道



サルへの注意喚起の表示



山頂展望台へ

行ってみたくなる、美しく、歩きやすいアプローチが整備されていた。



山頂展望台

広いスペースと見晴らしのよさ、美しく、しっかりした施設である。



スマホ・カメラ台

フォトコンテストへの応募

登山道の表示

小豆島・天狗岩丁場



駐車場前の表示

コンパクトで、よくわかる表示。  
台の石は現地産の花崗岩。



順路表示

狭く、急なところなので、しっかりと  
順路が示してあった。



整備された階段

コンクリートの擬木であった。



高松市国分寺町 遍路道・東奥遍路ころがし



遍路道

丸太を使った登山道が整備されている。



遍路ころがし

足下の階段と両脇の擬木の手すりが整備されている。



階段の補助石

段差のある階段では、補助の石が設置されている。



道標

道標が設置され、隨時、頂上と下との距離が示されている。



一本松の休憩所からの眺望

国分寺の盆地を一望できる。  
ヤマガラなどの小鳥が寄ってくる。



地元からのメッセージ

整備に携わる地元ボランティアからのメッセージが寄せられている。

牟礼町、高松市峰山の園地



牟礼町の公園

道の駅に駐車をして、家族でくつろぐ  
ことができる。



同左

瀬戸内海の美しい景色をゆっくり  
眺めることができる。



峰山の園地

広々とした園地で子供を遊ばせること  
ができる。



園地の遊具

簡単なクライミングの遊具。



園地の遊具

滑り台：屋島はタヌキが似合うのでは。



園地のアスレチック施設

類例調査 県外 安土城① 安全への配慮



階段の中間石

ホームセンター等で売られている  
花崗岩製の石が使われている。



階段の中間石

花崗岩製の石を小石とセメントで  
固めている。



崩れた石垣の補修

土嚢を積み上げ、危険が無いように  
すると共に、平坦面を作っている



階段の中間石

ホームセンター等で売られている  
花崗岩製の長い石が使われている。



石の固定

金属製の杭で仮止めをしている。



流出土の補修

固まる土を使って、補修をしている。

### 安土城③ アイデアいろいろ



戦国武将ボランティア  
最初は何事かと…



同  
なかなか絵になってます。  
写真撮らせてください。



同  
親切で、雰囲気のある説明。  
完全に打ち解けました。



武将のキャラクターシール  
つい、見入ってしまいます。



場に馴染んだ説明板  
立派なのに、目立ちすぎない説明板  
でした。



研究成果充実  
発掘調査の成果を十分に反映した  
学術的な説明でした。

沖縄世界遺産調査 勝連城 中城調査①



世界遺産の説明



城跡の説明。

堂々としたものである。



ジオラマ

一目でわかるようジオラマが作られている。



ジオラマ前の説明

城の立地や調査について説明。

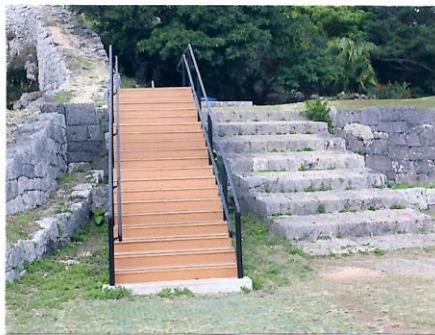


鳥瞰図

勝賀城と同じ作者が描いたもの。



沖縄世界遺産調査 勝連城 中城調査② 安全対策



迂回路階段の設置  
どちらでも選択できるようになって  
いる。



階段下の保護施設  
土の流出防止と滑り止めが施されて  
いる。



木製の階段施設  
急な石段を迂回して、安全に昇降が  
可能である。



手すりの設置



同上



手すりと安全策の設置

## 沖縄世界遺産調査 勝連城 中城調査④ 充実した説明表示

史跡の随所に研究成果を生かした説明板や表示版が設置されており、現地に立って往時のイメージを描くことができた。



沖縄世界遺産調査 勝連城 中城調査⑦ 表示いろいろ 2



沖縄世界遺産調査 勝連城 中城調査⑧ アイデアいろいろ



カートによる送迎（中城）  
単調な坂道を送迎してくれる。



ボランティアの力  
整備が行き届き、安全で、見晴らし  
のよい史跡になっています。



スマホで動画鑑賞（勝連城）



同左  
実際に試した見ました。



国際基準の表示  
A I D の設置等、わかりやすく  
表示されています。

沖縄世界遺産調査 斎場御嶽① 安全対策



通路中央には石畳  
両サイドは草が刈られ、土の道が程よく  
残されている。



危険な箇所には木製の階段とてすり



石畳の両側に緑の土嚢  
道から外れると段差で捻挫の危険があ  
り、土嚢がそれを防ぐ。



同左



排水施設



急な坂には滑らない敷物

### 沖縄世界遺産調査 斎場御嶽③ 説明いろいろ



ガイダンス施設



説明板  
英語等の表示も見られる。



イラストも入って充実



沖縄世界遺産調査 今帰仁城 桜祭り①



続々と来場 16:40頃



ライトアップされた世界遺産表示



通路 足下の照明



記念碑ライトアップ



明るい



今年の北山王、北山女王インタビュー

沖縄世界遺産調査 今帰仁城 桜祭り② ライトアップ



## 浦添城調査



現地説明会に集まる人々

説明に聞き入る人々



発掘調査の現場  
地山が露出している。

概要の説明  
「ここから上が石垣になります」



調査成果の説明  
核心部分、つい熱が入ります。

同左の拡大